

理事からのメッセージ

TTC創立40周年を迎えて

理事

加藤 洋一(沖電気工業株式会社 常務執行役員 技術責任者、技術本部長)



この度、情報通信委員会（TTC）が創立 40 周年を迎えるにあたり、理事として一言ご挨拶申し上げます。40 年という長い年月をかけて、日本の情報通信分野の発展に力を注いできたその歴史は、技術革新と社会貢献の結晶であり、私たち全てにとって誇りとするべきものです。

TTC は 1985 年の創立以来、情報通信技術の標準化を中心に、日本国内外の技術者、研究者、そして関係企業が一体となり、協力体制を築いてきました。その活動は、情報通信の基盤を形成する重要な役割を果たすとともに、国際社会における日本のプレゼンス向上に大きく寄与しています。TTC が策定してきた標準仕様は、多くの技術において基盤となり、日常生活に密接に関わる通信サービスの信頼性を支えているといえます。

特に、近年では IoT（Internet of Things）、AI（人工知能）、5G 等の先進技術がますます注目を集める中、TTC はこれらの分野における標準化活動にも積極的に取り組んでいます。これらの技術が簡潔に社会に浸透していくためには、適切な標準化が欠かせません。そしてその活動を支えるのが、TTC の広範囲なネットワークと長年培ってきた専門性です。

また、TTC が 40 年という長い間活動を続けてこられたことは、その関係者の皆様の不断の努力と献身

があつてこそ可能だったものです。従事者一人ひとりの情熱と実績が、TTC の名とその影響力を今に至るまで確立してきたことに、深く感謝の意を表します。

未来を見据えると、情報通信技術の進化はますます加速していくことでしょう。新しい技術が生まれる中で、TTC の存在意義もより大きくなります。標準化活動は、技術の秩序を保つだけでなく、将来的なシステムの相互連携を可能にし、さらなる技術革新を後押しします。そしてその背後には、世界規模での調和の実現、そしてすべての人々が質の高い情報通信サービスを楽しむ未来があるのです。

TTC の理事として、これからもコミュニティの発展に寄与し、多様な技術と産業界が連携した活動を推進していく所存です。40 周年という節目は、過去を振り返る良い機会であると同時に、新たな挑戦に力強く踏み出す瞬間でもあります。皆様の一層のご支援とご指導を賜りながら、次の 50 年、100 年を見据えた道標を共に築き上げていきたいと存じます。

最後に、この特別な周年を祝し、ここに改めてお祝いの言葉を申し上げ、創立 40 年に至るまでの数々の功績を称えさせていただきます。TTC と関係者の皆様ますます輝かしい未来を迎えられることを心より祈念申し上げます。